

一月₁ 鳥影 不同調第六卷第一號 不同調社
おきこたつ(俳句) ゆく春第二卷第一號 ゆく春發行所

同₁ 一問一答(梅村蓉子との對話) 映畫時代 文藝春秋社
御存じより 時事新報 時事新報社

同₁ 飛劍幻なり 改造第一〇卷第八號 改造社
幽霊と怪談の座談會 主婦之友第一二卷第八號 主婦之友社

同₁ 柳田國男、橋田邦彦、長谷川時雨、里見蔭、小村雪岱、小林一三、平岡權八郎、鏡花 新潮社

同₁ 葎さんと一酌 長篇小説月報第六號 新潮社
九九九會小記 三田文學第三卷第八號 三田文學會

同₁ 十和田湖 『日本八景』 七氏合輯 鐵道省
『泉鏡花篇』 日本戲曲全集第四二卷 三氏合輯 春陽堂

同₂₈ 『泉鏡花篇』 內容一稽古扇、夜叉ヶ池、海神別莊、天守物語、山吹 解説 改造社
九月₁ 『泉鏡花集』 內容一序詞、外科室、琵琶傳、一之卷、二之卷、三之卷、四之卷、五之卷、

同₁₅ 『泉鏡花篇』 內容一誓之卷、辰巳巷談、笈摺草紙(紫道中)、高野聖、女仙前記、親子三人客、
藥草取、白羽箭、紅雪錄、續紅雪錄、春畫、春畫後刻、婦系圖前篇、婦系圖後篇、歌行燈、南地心中、賣色鴨南蠻、眉かくしの靈、二三羽―十二三羽、
枳の實(枳餅) 附 隨筆、唄、發句 年譜 明治大正文學全集第一二卷 春陽堂

同₂₇ 深川淺景 『大東京繁昌記(下町篇)』 六氏合輯 春秋社
二月 昭利四年 『泉鏡花集』 內容一照葉狂言、高野聖、三尺角、祝杯、女客、葛飾砂子、搦題目、玄武
朱雀、紫手綱、春畫、春畫後刻、草迷宮、吉祥果、鯛、十三娘、伯爵の釵、 春陽堂

表年品作

四月³ 『昭和全集』 作品集 改造社
 註文帳、歌行燈

内容—繪本の春、隣の糸、半島一奇抄、河伯令嬢、卵塔場の天女、ピストルの使ひ方(場号)、戦國茶漬、多神教、金色夜叉小解、芥川龍之介氏を弔ふ、城崎を憶ふ、眞夏の梅、火の用心の事、麻を刈る、啄木鳥、御存じより
 原作者の見たる「日本橋」(對話) 映畫時代第六卷第四號 文藝春秋社
 同 六月²⁹ 山海評判記—作者より— 時事新報
 六月²⁹ 時事新報
 七月²¹ 山海評判記 時事新報
 十一月²⁴ 時事新報
 同⁴ 風景と旅の座談會 東京日日新聞
 同⁴ 和田三造、寛正太郎、黑板勝美、小島烏水、近衛秀麿、木下謙次郎、鏡花 東京日日新聞

昭和五年

一月 『芍薬の歌、由縁の女』 現代長篇小説全集第一四卷 新潮社
 三月¹ 復興大東京座談會 文藝春秋第八年第三號 文藝春秋社
 井上清、大熊喜邦、楠木清方、笠原敏郎、中村鎮、久保田万太郎、久米正

九月¹ 雄、小林一三、佐藤功一、木村莊八、佐佐木茂索、近藤經一、菊池寛、鏡花
 木の子説法 文藝春秋第八年第一〇號 文藝春秋社
 十月 瀧の白糸の唄 ビクタア レコード 日本ビクタア
 十一月³ 十和田の夏霧 日本地理大系5 奥羽篇 改造社

昭和六年

一月 山本特製海苔報條 山本徳治郎
 七月 貉市場(チ古貉) 文藝春秋オール讀物號第一卷第四號 文藝春秋社
 同¹⁰ 常夏(匂) 春泥第一七號 春泥社
 八月^{2,7} 木菟俗見 東京朝日新聞 東京朝日新聞社
 九月⁵ 貝の穴に河童が居る 古東多万第一年第一號 やぼんな書房
 同¹⁰ 雑 春泥第一九號 春泥社
 同 婚禮座談會 三越九月號 三越
 吉井勇、梅原龍三郎、久保田万太郎、山下新太郎、里見淳、佐藤春夫、結城素明、水上瀧太郎、鏡花、北田常務

表年品作

十月10 『日本橋』 改造文庫
 同 『麗を哀む』 『美人畫全集』に題す
 十二月 『ゆかりの園』序 大里氏編『ゆかりの園』 新潮社
 大里氏個人出版

昭和七年

一月1 菊あはせ 文藝春秋第一〇年第一號
 四月 白花の朝顔 週間朝日第二一ノ一六(春季特別號)
 十一月1 雨のゆふべ 文藝春秋第一〇年第一二號
 文藝春秋社

昭和八年

一月1 神鷺之卷 改造第一五卷第一號
 同1 燈明之卷 文藝春秋第一一年第一號
 二月5 若菜のうち 大阪朝日新聞
 四月30 『照葉狂言』 春陽堂文庫
 同30 『通夜物語』 春陽堂文庫
 春陽堂

七月5

開扉一妖帖 經濟往來夏季増刊(新作三十三人集) 日本評論社

同30

『湯島詣』 春陽堂文庫 春陽堂

九月15

『續風流線』 日本小説文庫 春陽堂

十一月5

『風流線』 日本小説文庫 春陽堂

昭和九年

一月1

斧琴菊 中央公論第四九年第一號 中央公論社

三月20

『斧琴菊』 作品集 昭和書房

内容—例言、飛劍幻なり、木の子説法、古俗(猪市場)、貝の穴に河童の居る事、菊あはせ、燈明之卷、神鷺之卷、斧琴菊、芥川龍之介が推奨の文、深川淺景、九九九會小記、山本特製海苔報條、美人畫全集に題す、十和田の夏霧、唄(あけやすき、夏帽子)、木蕨俗見

五月1
同1

迎酒(俳句) 俳句研究第一卷第三號 改造社
 うどんの岡惚れ 糧友第九卷第五號 糧友會

昭和十年
一月⁵ 『婦系圖』
内容―婦系圖、日本橋
中央公論社
九月 註文帳畫譜
新小説社
十月¹⁰ 『築地川』序
書物展望社
鐮木清方著『築地川』
鐮木清方畫

昭和十一年
一月¹ お忍び
中央公論第五一年第一號
同¹⁰ 『高野聖、眉かくしの靈』
岩波文庫
二月¹⁰ 『歌行燈』
岩波文庫
六月³⁰ 『註文帳、白鷺』
岩波文庫
九月¹ こなから酒(俳句)
俳句研究第三卷第九號
久保田万太郎編『讀本現代日本文學七』
新潮文庫
同¹⁸ 『泉鏡花讀本』
新潮文庫
十一月²⁸ 『婦系圖』
新潮社

昭和十二年
一月⁵ 薄紅梅
東京日日新聞
三月²⁵ 雪柳
大阪毎日新聞
十二月¹ 雪柳
中央公論第五二年第一三號
中央公論社

昭和十四年
七月¹ 縷紅新草
中央公論第五四年第七號
中央公論社
十月²⁸ 『薄紅梅』
作品集
内容―薄紅梅、雪柳、縷紅新草
中央公論社
十一月¹ 遺稿
文藝春秋第一七卷第二一號
文藝春秋社

昭和十七年
六月²² ことば、人魚(遺稿)
鏡花全集月報第二一號
岩波書店

表年品作

東京府規格外許可用紙第一〇九號

出文協承認 了 60239號
7600 部

昭和十七年七月二十五日 印刷
昭和十七年七月三十日 發行

鏡花全集 第一卷
會費 貳圓六拾錢 (印)

著 者

泉 いづみ 鏡 きやう 太 た 郎 らう

發 行 者

東京市神田區一ツ橋二丁目三番地
岩 波 茂 雄

印 刷 者

東京市下谷區二長町一番地
井 上 源 之 丞

印 刷 所

東京市下谷區二長町一番地
凸版印刷株式會社
(東京二二三)

發 行 所

東京市神田區一ツ橋二丁目三番地
岩 波 書 店

電話九段(33) 一八七番(4)
振替口座東京七四四一六番
會員番號一〇二〇三七番

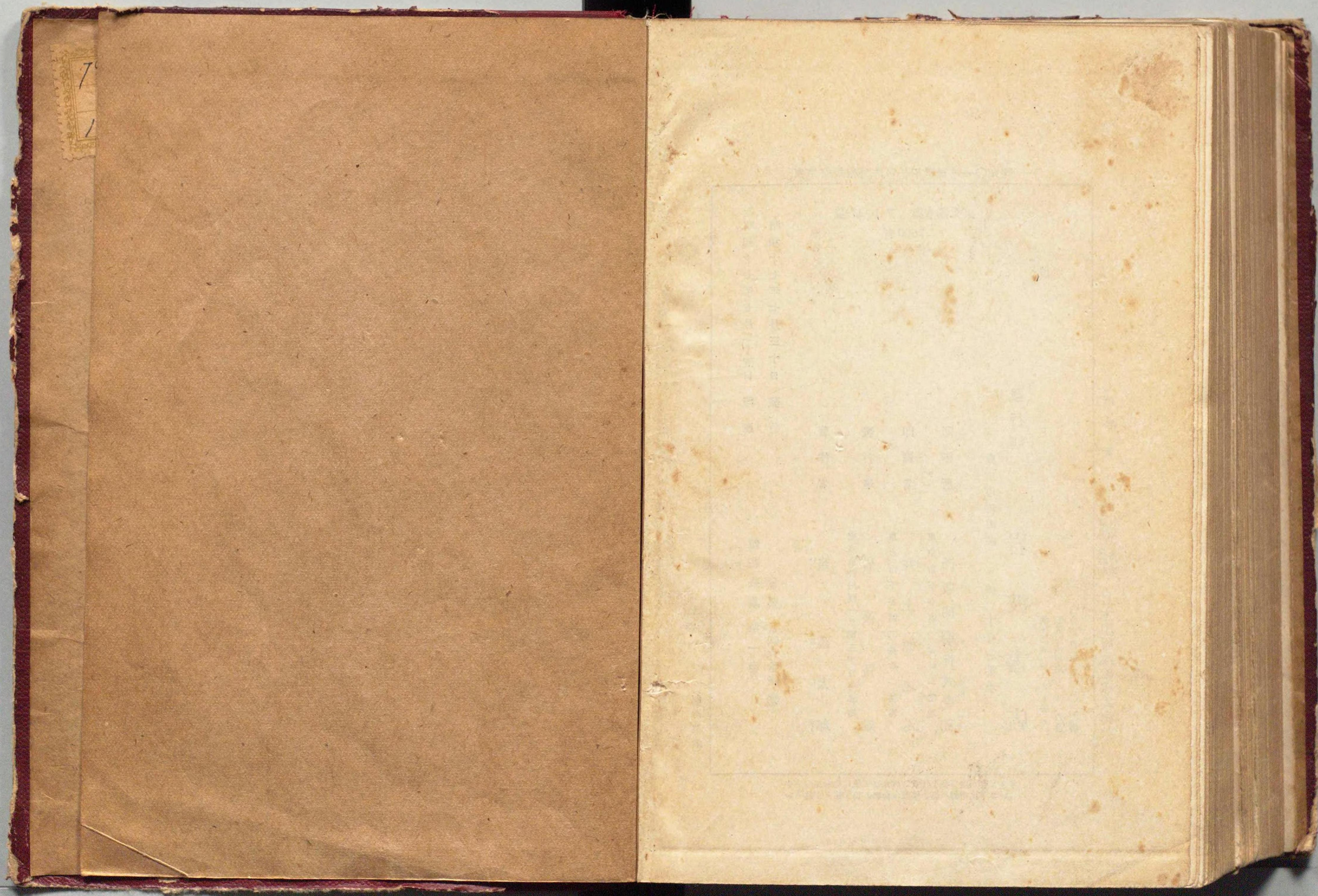
配 給 元

東京市神田區淡路町
二丁目九番地

日本出版配給株式會社

(福神製本)

小店の出版物は永くは責任を負く度存じませう
かろし丁等の合場は直に小へ申出下さる



798

167

